

平成 30 年度麻布大学静岡県同窓会（静岡県支部）総会報告

麻布大学静岡県同窓会（太田友三郎会長）の平成 30 年度総会が、7 月 8 日（日）午後 3 時から、静岡市のクーポール会館において開催されました。

参加者の年代も幅広く、昭和 34 年卒業の青木慶祐さんから、平成 30 年卒業の橘川学さんまで、32 名の会員の皆さんが参加されました。

総会は、平成 29 年度事業報告・収支決算、平成 30 年度事業計画・収支予算が原案通り満場一致で承認されました。また、役員改選の年であったため、今年度から 3 年を任期とする新たな役員が選出され、新会長は、昭和 49 年獣医学科卒業の本間尚巳さんが、事務局には昭和 62 年環境保健学科卒業の坂内紀郎さんが就任いたしました。

本年度は、大学より獣医学部長の村上賢教授にお越しいただき、先生の専門分野である「動物の DNA 鑑定」と大学の近況について御講演いただきました。動物園で生まれたばかりの赤ちゃんの雌雄判別から、税務署の調査での熊のはく製の種判別まで、幅広い分野で分子生物学研究室が活躍されていることが分かりました。村上先生、お忙しいところお越しいただきまして、ありがとうございました。

その後の懇親会では、久しぶりの再会で話が弾み、旧交を深めるとともに新たな出会いの場にもなりました。最後は、静岡県同窓会恒例の、高塚聖文さん（昭和 62 年卒）の校歌斉唱と力強いエールで中締めを行いました。

太田友三郎さんには、平成 24～29 年度の 6 年間、会長を務めていただきましたが、平成 26 年の麻布獣医学会（静岡市、日本平ホテル）、平成 29 年の麻布大学教育セミナー in 静岡及び中部ブロック会議と、多くの催しを陣頭指揮していただき、誠にありがとうございました。

また、同じ期間、伊藤が事務局を担当いたしました。同窓会本部や中部ブロックの先輩方、そして浅利学長をはじめ多くの先生方にたいへんお世話になりました。どうもありがとうございました。

（文責：麻布大学静岡県同窓会 事務局 伊藤謙一）

